



令和6年度 福賀小だより



三校協働研修会から

11月27日(水)の午後から、三校(阿武小・福賀小・阿武中)協働研修会を行いました。この研修会では、今年度町が育てる4つの力と心(「きづく」「きめる」「かかわる」「やりぬく」)を授業の中でどのように位置付けていくかを中心に各校で授業を実践した取組の成果を公開授業として発表します。

本校は三輪教諭が4・6年生の国語の授業を公開しました。福賀小学校では、これまでの複式授業の中心として行ってきた「わたり」「ずらし」という流し方だけでなく、異学年でも一緒に学習し合える内容を学習の課題とし、一緒に取り組む中で、対話し合える授業も研究の一環として取り組んで来ました。こうした授業スタイルにICT機器を児童が活用しながら、課題解決に向けて時間いっぱい一生懸命授業に取り組む姿を三校の先生方や地域・保護者の方にも見ていただきました。

その後、授業についての協議会でも、

「子どもたちがICT機器を効果的に使いながら学習できている。」

「ロイロノート(阿武町が進めている学習アプリ)の新たな使い方を知ることができた。」など、

の意見をいただき、大変意義ある研修会となりました。今後も一人ひとりの姿をしっかりと共有しながら子どもたちの学力向上に向けても尽力していきたいと思えます。

三浦知良(キングカズ)からのサッカーボール

11月29日(金)に明治安田生命さんからサッカーボールを贈呈されました。これは三浦知良選手が背番号11にちなんで全国1万1千の小学校にサッカーボールを寄贈するプロジェクトです。全国には6万校近くある中から選ばれたものです。1つは玄関に展示していますので、是非ご覧ください。



校内持久走大会から

11月29日（金）に持久走大会を行いました。この日は朝から雨が降り、グラウンドも使えない状態でしたが、雨雲の隙間の時間を使って実施しました。

子どもたちは、この数週間、登校後、中間休み等時間があるときは、自主的に持久走の練習に取り組みました。持久走大会に向けての「日本一周カード」も2枚を終える子もいました。（担任の先生方も一緒に取り組んでいます）

子どもたちは試走のときよりもいいタイムで走ることを目標にそれぞれの距離を頑張って走りました。地域の方に伴走していただいたり、保護者の方もチームと一緒に走ってくださったりしたおかげで、子どもたちはいつも以上に力を発揮することができました。

福賀小の持久走大会は、山口県が進める学校行事に大人の方も子どもと一緒に参加し、活動する「大人の学び場」としての取組にもつながります。

今後とも子どもたちと一緒に大人も学べる学校としての取組を行っていきたいと思います。いつでも学校の方にお越しく下さい。

ご参加いただいたり、沿道から声援を送ってくださった地域の皆様、一緒に駅伝で大人の本気の姿を見せてくださった保護者の皆様。急な時間変更にもかかわらず本当にありがとうございました。



令和6年も後2週間ばかりを残すこととなりました。今年度も学校の活動に対してご支援・ご協力を賜り誠にありがとうございました。年明けにも、地域や保護者の方々との行事が予定されています。どうぞよろしくお願いいたします。

皆様良いお年をお迎えください。